

～古賀院長エッセイ～

## 次代への風



「新年挨拶」

明けましておめでとうございます。

さあー、いよいよ平成が終わり、次の時代へ移ります。

皆様、何か心に期することはおありでしょうか。

森の木では昨年末に長崎大学脳神経外科名誉教授、森の木ブレーンサポート代表の柴田尚武先生の御勇退会を行いました。柴田先生はおよそ60年もの間、医師として教育者として現役を続けられました。そのご功績に敬意を払いつつ、次世代へのバトンを、脳神経外科を専攻している私の二人の息子達へ渡す儀式を行いました。

今年は日本の到る所で、新旧交代の儀式が行われることが予想され、世間の雰囲気も大きく変化する可能性があります。この変化に対応するためには、健全な心身を保持することが、基本条件になると思います。私も一つ一つの事柄で、基本に立ち返り、足元から見直して歩いていこうと思っています。そして自らの経験を元に、皆様により良いアドバイスができるように努めます。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り致します。



### 院長語録

毎朝の朝礼での一訓をご紹介します。

\*目に見えないものを見る、知る 例えは重力等…  
見えないものを見つけるのが科学 医療においてもしかり  
そのために「感性」は必須である